



イベントは楽しい♪と
80歳を越えた
目黒さん

娘が外国で暮らしていたとき、その国の人たちにとっても親切にしてもらいました。私の近所には外国の人たちが住んでいるので、声をかけ、知っている限りの英単語を並べ、束の間のふれあいを楽しんでいます。そして、外国の人との交流の大切さを感じています。

総会には参加したことはありませんが、日中の行事には参加し続けたいと思います。(目黒キセ子)



加藤優さんが指導に

(女子プロ野球選手)

パサデナ市民も応援



昨年12月17日(土)、秦野球場で市内及び近隣の女子児童を対象に野球教室が開催されました。当日、埼玉アストライアというチームから4名の女子プロ野球選手が来秦し、その中に9年前、秦野市少年野球連盟のメンバーとして、パサデナの青少年野球チームとの交流に参加した下大槻出身の加藤優さんが、立派な成人となり、今回は、講師として参加しました。その日はお姉さん方の指導とおしゃべりでなごやかに終了しました。

後輩の指導と「自分の夢」に向かって頑張っている「優さん」を皆で応援しよう！前パサデナ姉妹都市会長ジャニス・ゴードさんも愛する加藤優さんを！(飯塚雄三)



おかげさまで

売上は8万円近くに!

11/3

午前7時準備開始、1時間もすると品定めに来る人も。野菜の高騰のおり、市場の半値以下の大根、サツマイモなど瞬く間に完売。お米もお昼には完売。陶器や小物、毛布などもよく売れました。衣類などのとっかえひっかえの品定めも、値下げで更にテントが賑わいました。売れ残ったものはインターナショナルフェスティバルで外国の方に配布したところ、大変喜ばれました。コーヒー・ケーキ・子供向けのつまみ取りと多くの方に楽しんでもらえたかなと思います。

気になったのは「このテントは何なの?」、「パサデナって何なの?」などの質問、市民への浸透度の浅さが気がかりです。皆様、物品の提供ありがとうございました。(若林秀夫)

パサデナ
モニュメント 紹介



解説板

平成9年に設置
市民にあまねく知ってもらうため

総合体育館と文化会館に繋がる道路に、テキサス州やパサデナを象徴するポール2基と、姉妹都市提携経過、パサデナの概略などが記された解説板が立てられています。建設に当たっては市民、パサデナ友好協会等からなる建設委員会を発足し、当時パサデナ教育委員会から派遣されたALT(外国語指導助手)キンバリー・マリナックス先生も、委員としてアイデアを提供し、完成されたものです。一度是非ご覧ください。



モチーフはテキサス州旗



編集後記

「家族がパサデナに行くメンバーになったんだよ」と知り合いがうれしそうに話してくれました。パサデナの輪が少しずつ広がっています。今後、当協会の会員証も発行されます。諸行事にどしどし参加してほしいと思います。『Howdy』が読者を綱具架け橋になるよう、心をこめて15号をお届けします。(田中節子)